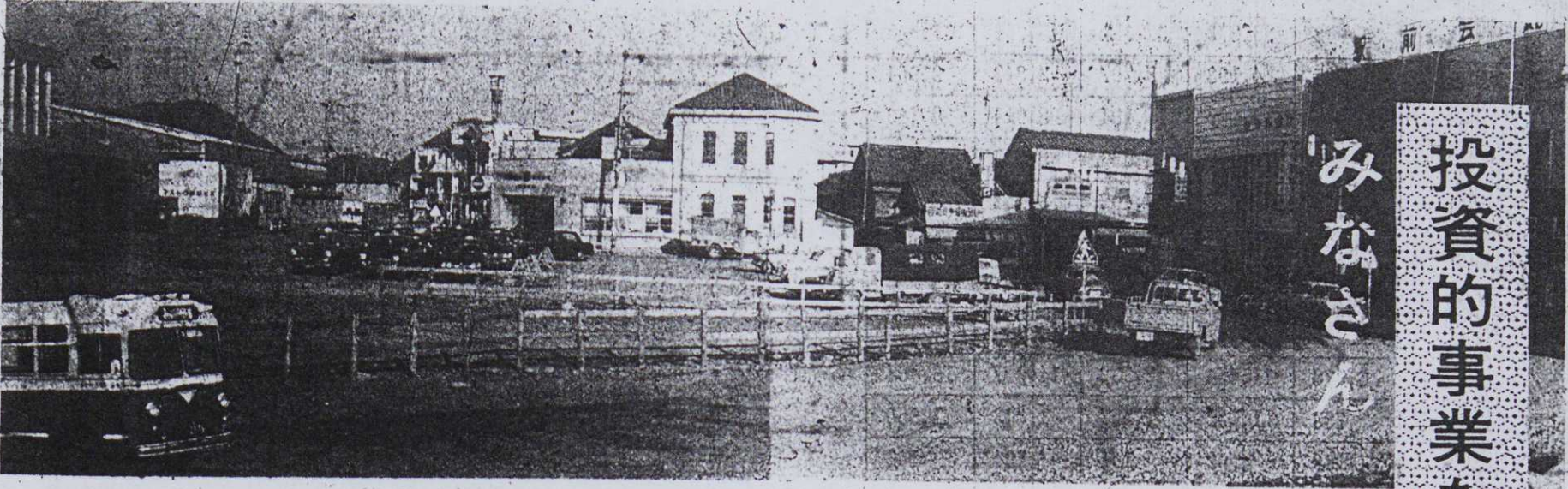


市報

No. 191
 昭和40年12月1日発行
 昭和35年6月21日
 第三種郵便物認可
 毎月1回1日発行
 発行所 焼津市役所
 編集兼発行人 萩原 始

人口動態 10月31日現在
 男38518女39827 計78345人
 世帯数16443世帯 出生135人
 死亡46人 死産8人 婚姻67
 離婚6組

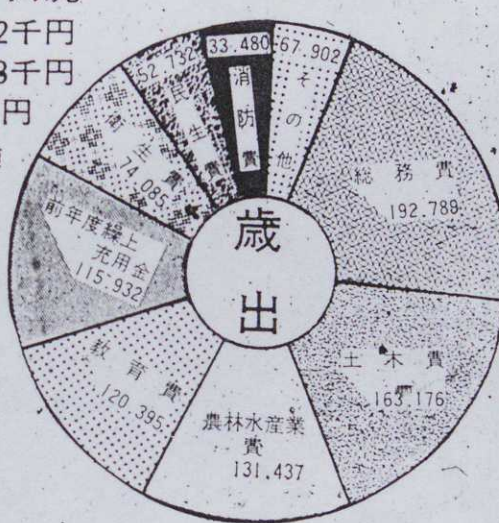
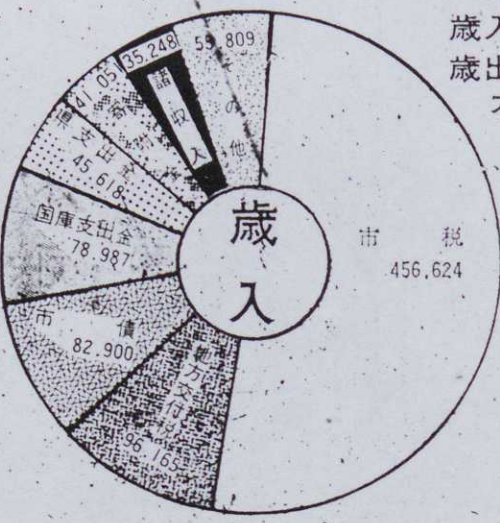


投資的事業を中心に と歩む市政をみる

◆ 市政は財政によって支えられ、その大半は、みなさんの薄い税金によってまかなわれております。その税金がどのように使われているかみなさんが最も関心をお持ちのことと思っておりますので今月は昭和三十九年度の決算の状況(財政事情の公表)についてお知らせいたします。

(写真は広くなった駅前広場)

一般会計決算の状況
 歳入決算額 892,402千円
 歳出決算額 951,928千円
 不足額 59,526千円



区分	(39年度) 経費別の状況 (単位千円)	
	決算額	実質構成比
1、消費的経費	413,353	46.3%
イ、人件費	235,973	26.5
ロ、物件費	75,133	8.4
ハ、維持補修費	31,255	3.5
ニ、補助費	43,087	4.8
ホ、扶助費	27,905	3.1
2、投資的経費	347,799	39.0
イ、普通建設事業費	341,699	38.3
ロ、災害復旧事業費	0	0
ハ、失業対策事業費	6,100	0.7
3、公債費	28,750	3.3
4、積立金	19,170	2.1
5、出資金貸付金	3,824	0.4
6、繰出金	23,100	2.6
7、前年度繰上充用金	115,932	
赤字解消	56,406	6.3
合計	(892,402)	
	951,928	100.0

() 書は実質額を示す

都市計画事業の推進と 文教施設の整備

文教施設の整備

△都市計画改訂事業
 昭和三十三年度から開始された都市計画改訂事業は、三十八年度に引続いて、東海道沿線の国鉄の標本とまでいわれる国鉄焼津駅舎の改築および貨物ホームの増設とともに駅前広場の整備を必要とするため、この地域を重点的に整備して、早急に主要幹線道路である焼津北・大宮線を整成させて都市機能を充分発揮できるように推進しております。

△道路橋梁事業
 道路新設としては延長一、四〇〇メートルを整備し舗装では防塵舗装を含め延長一七四〇〇メートルを整備いたしました。

△体育館建設事業
 この結果市道延長は、約四、一〇〇メートルとなり、市民みなさんの念願であったスポーツの場と集いの場をかため、市民体育館の建設を進めています。

△住宅関係事業
 市営住宅建設は、昨年の稲田団地に引き続き、東益津地区石脇に十六戸建設して全市合せて一二二戸となりました。

△農林水産関係事業
 農業の生産性向上を計るため、農業構造改善事業を第一年度として大宮地区に三六、四ヘクタールの土地基盤整備を行ない農業の近代化と合せて推進いたしました。

△水産関係事業
 水産関係では、焼津小川両漁港の漁港修築事業を初めとして海岸保全事業等を行ないました。

△市民体育館建設事業
 市民みなさんの念願であったスポーツの場と集いの場をかため、市民体育館の建設を進めています。

△国民健康保険会計
 才入額 一四、四七五千円
 才出額 一一、四〇三千元
 差引額 三、〇七二千元

△特別会計の状況
 才入額 三、〇三八千円
 才出額 三、〇三八千円
 差引額 〇円

△市債
 才入額 六四、三七八千円
 才出額 六四、二六四千元
 差引額 一、二四四千元

△国民健康保険会計
 才入額 一四、四七五千円
 才出額 一一、四〇三千元
 差引額 三、〇七二千元

△特別会計の状況
 才入額 三、〇三八千円
 才出額 三、〇三八千円
 差引額 〇円

△市債
 才入額 六四、三七八千円
 才出額 六四、二六四千元
 差引額 一、二四四千元

△国民健康保険会計
 才入額 一四、四七五千円
 才出額 一一、四〇三千元
 差引額 三、〇七二千元

事業費から

昭和三十九年度の焼津市のお台所をみなさんのもとに公表いたしました。

市政方針にもとづき、都市計画事業の推進、産業都市の建設、教育施設の整備拡充など再建整備団体という、甚しい財政事情のもとで、投資的建設事業を積極的に推進してまいりました。

申すまでもなく市政の大半はみなさんの税金でまかなわれており、躍進する街の原動力といっても過言ではないでしょう。

四五、六〇万円余の市税が、財政の原動力となり駅舎の完成、スポーツの場といわれる体育館などあらゆる事業にむけられ、都市開発のために総力がかけつけられました。

昭和三十四年度赤字解消にためてまいりましたが、当初計画より早く償還できる見込みであります。

今後とも市の発展のため、市民みなさんのなごみの一層のご協力とご支援をお願いいたします。

市政のダイヤル

国勢調査順調に終る

人口七七、〇〇八人

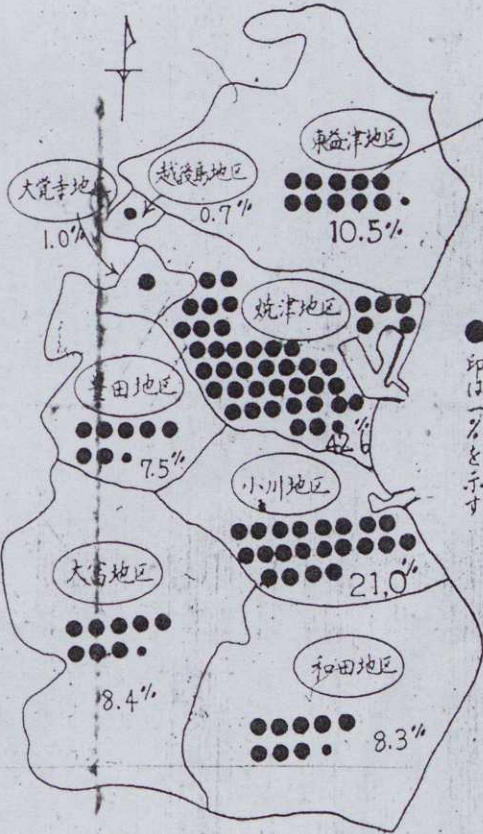
(中間発表)

市民のみならずの絶大な協力により十月一日午前〇時を期して、全国一斉に実施された国勢調査も、順調に集計されておりましたが、このたび男女別・世帯数などがまとまりましたので、調査結果のあらましについてお知らせいたします。なお国全体では、明年三月頃に集計が終る予定であります。

調査のあらまし

十月一日現在における焼津市の世帯数は、一六、四六四世帯で前回の調査の昭和三十一年以降毎年平均四七九世帯の割合で増加したことになります。これは、世帯構成の変化やそれに伴う、いわゆる分家が同一市内で、比較的多く行なわれたこととみられます。したがって産児制限や都市への人口の流出など相まって世帯当りの人口が年々減少し(前回は七二、一一八人) 世帯当りの人口が年々減少し

この調査にあらわれた焼津市の特色としては、前記のとおり世帯数の増加した割合に入っており、世帯数および人口が増加したにもかかわらず、焼津地区を除く、焼津地区以外の地区にみても、焼津地区が全体の四〇パーセントを占めており次に小川地区が二〇パーセントを占めております。特に目立つのは豊田地区の世帯数の増加で、前回は焼津地区の増加、及び人口数の増加の中心は小川、豊田地区に集中しており、焼津地区はアパートの建設によって、世帯



地区別にみた人口構成比
●印は-%を示す

上位を示す人口密度

十月一日現在市内には七七〇〇八人の人が四四、二八平方キロメートルの面積の中に住んでいて人口密度は一平方キロメートルに当り一七三九人となります。また男女別にみた人口では前回の国勢調査における焼津市人口は、昭和三十一年の調査ですでに県下第一位を示して全国でも上位にあり

五人差だった西川さん

市人口の予想懸賞当選者

去る十月一日を期して実施された第十回国勢調査に對する市民の関心を高めるために、焼津市人口予想懸賞募集を行ないましたところ、三八七通の応募があり、十五日審査を行なった結果、一等(賞金三千円)は焼津七一六の二地方公務員、西川光夫さん(に直接授与されました。二九才)と決まりました。

西川さんが応募した予想人口は、七七〇〇三人で、さきに市が公表した数字(七七〇〇八人)にくらべ五人の違いでした。なお西川さんは、昭和三十

女 三九、三五八人で、男の方が一七〇八人多くなっております。

この割合は女一〇〇人に対して男九五、七人で昭和三十年が九六、五人昭和三十五年が九六、一人であったから、男女の差はまた大きくなったわけでありました。以上がみなさんの協力によ

議会の動き

●全員協議会
「アグリハン島近海遭難漁船家族の援護について」遭難漁船家族の援護措置としての用金及び焼津、御前崎、戸田の合同葬儀に対する香料の支出額及び支出方法について当局から提案があったので協議しこれを了承した。
二、「広域都市について」
広域都市調査特別委員長の経過報告を聞いた後、協議の結果早期に共同調査機関を設置して広域都市調査を軌道に乗せることとなった。
●建設委員協議会
「市道防塵処理に関する陳情」
第三十一区長松本寛明ほかから陳情があったので当局に

一、「大覚寺区内に公会堂を建設されたき陳情」
第十九区長から大覚寺区内に、公会堂を建設されたき陳情があったので協議の結果、当局に対して更に調査検討し財政状況調査の上善処された旨要望した。
二、「焼津市消防組合に伴うクリーニング協同組合の共同施設移転について助成金交付方陳情」
志太東部クリーニング業協同組合理事長、鈴木角次ほかから陳情があったが当局において更に調査せしめるため継続審査することとなった。
三、定時制の教育環境整備について助成金交付方陳情
焼津水産高校校長須田俊雄から助成金の交付方陳情があったので協議の結果、青少年教育の一環として財政状態調査の上相当の補助金を交付さ

●建設委員協議会
「朝比奈川架橋に関する陳情」
第十一区長青木秀忠ほかから、市道大覚寺、石原線に係る朝比奈川の架橋を早急に実現させたい旨の陳情があったので、協議の結果東名高速道路建設に關連している道路路公団とも充分協議して善処されるよう要望した。
●広域都市調査特別委員会
三市五町正副議長、正副特別委員長、於藤枝市、三市五町初会議が開かれ、協議の結果三市五町の広域都市調査共同機関設置について確認したが、今後は次の三分科会に別れて各々調査研究することとなった。
二市二町分科会、藤枝、焼津、岡部、大井川、一市一町分科会(島田、金谷)二町分科会(吉田、榛原)●広域都市調査特別委員会
於藤枝市、三市五町初会議が開かれ、協議の結果三市五町の広域都市調査共同機関設置について確認したが、今後は次の三分科会に別れて各々調査研究することとなった。
二市二町分科会、藤枝、焼津、岡部、大井川、一市一町分科会(島田、金谷)二町分科会(吉田、榛原)●広域都市調査特別委員会
於藤枝市、三市五町初会議が開かれ、協議の結果三市五町の広域都市調査共同機関設置について確認したが、今後は次の三分科会に別れて各々調査研究することとなった。

今月の納税

固定資産税第三期
国保税十二月分
納期は十二月二十五日

人口の年次推移

地区別	昭和30年	昭和35年	昭和40年	男	女
総数	67,793	72,118	77,008	37,650	39,358
東益津地区	7,050	7,404	8,083	3,994	4,089
越後島	564	541	510	235	275
大覚寺	521	535	741	375	366
焼津	31,642	33,273	32,781	15,798	16,983
豊田	3,625	4,198	5,797	2,843	2,954
小川	11,465	13,297	16,194	8,014	8,180
大富	6,599	6,492	6,500	3,237	3,263
和田	6,327	6,378	6,402	3,154	3,248

世帯数の年次推移

地区別	大正9年	昭和25年	昭和30年	昭和35年	昭和40年
総数	6,378	11,436	12,232	14,067	16,464
東益津地区	793	1,152	1,167	1,302	1,650
越後島	80	92	101	104	103
大覚寺	60	80	88	97	154
焼津	2,653	5,580	6,063	6,845	7,263
豊田	466	594	612	782	1,279
小川	696	1,892	2,107	2,728	3,618
大富	860	1,034	1,054	1,107	1,202
和田	770	1,012	1,040	1,102	1,195

歳末たすけあい運動(目標額七五〇,〇〇〇円)

健康優良児の表彰

すこやかに育つよい子は 明るい家庭



(よい子の表彰式風景)

乳児及び幼児は、心身ともに健全な人として成長してゆくために、その健康が保持され、かつ増進されなければならない。(母子保健法第三条より)

市民課では、乳幼児及び幼児の適正なる養育を促すとともに、健康の保持増進を図るため、こども春と秋の二回にわたり、「乳幼児の健康診査」を行いました。

例年と同じように、医師会や、歯科医師会の先生方の協力をいただき、厳密な診査の結果

発育が優秀と認められた乳児 二七人
心身ともに発育が優秀と認められた三才児 二九人
発育が優秀と認められ、生れたときの未熟児を立派に養育されたおあさん 二人

が去る十月一日市議会議員場において市長から表彰されました。

以下表彰された方です。
カッポ内は保護者氏名)
優良乳幼児

△田尻 鈴木 鈴木代司
△城之腰 大橋昭彦(虎之助) △中根新田 塚本和弘(豊次) △中里 新村明彦(丸治) △田尻 石川祥宣(勝彦) △焼津 酒井宏征(正巳) △石津 片岡光利(勝) △田尻 夏目造(孝) △焼津 長谷川貴之(孝) △焼津 小長谷源(浩石) △焼津 萩原幸長(幸雄) △中根新田 増田孝行(晴夫) △港町 松永孝徳(大蔵) △三ヶ名 増田博幸(進) △三ヶ名 村松誠也(輝久) △石原 福本

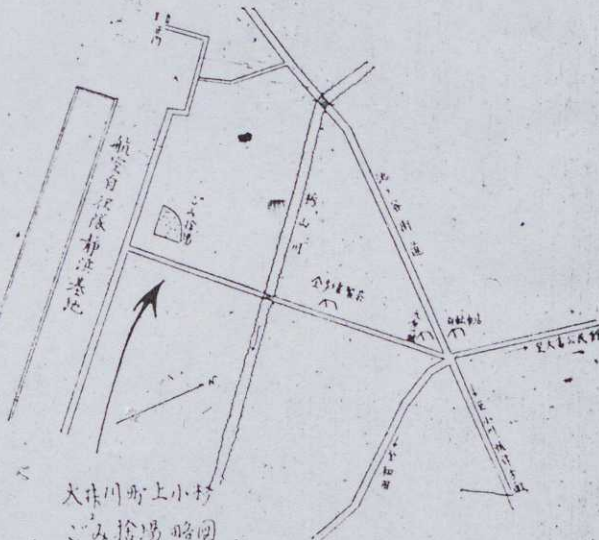
年末年始の ゴミと尿処理は「このように」

(公衆衛生課)

年末は掃除により、だんより倍近くのごみが排出されますが、これを一度に排出されると、きめられた収集日に車がおつかいがいすることができません。おたがいに注意し、あつて年末ごみ処理が円滑に運行できるように協力ください。

最近河川及び海岸等にゴミを捨てて行く人が多く、市の美観を著しく損ねるばかりでなく、環境衛生上非常に有害なゴミを排出しています。お互いに街づくりの協力をお願いします。

これら不法投棄すると清掃法第二十四条の規定により三万円以下の罰金に処せられます。



●し尿処理については例年より倍近くのごみが排出されますが、これを一度に排出されると、きめられた収集日に車がおつかいがいすことができません。おたがいに注意し、あつて年末ごみ処理が円滑に運行できるように協力ください。

●その他
最近河川及び海岸等にゴミを捨てて行く人が多く、市の美観を著しく損ねるばかりでなく、環境衛生上非常に有害なゴミを排出しています。お互いに街づくりの協力をお願いします。

これら不法投棄すると清掃法第二十四条の規定により三万円以下の罰金に処せられます。

市役所関係年末年始の休日案内

十二月二十九日～一月三日
十二月三十一日～一月三日
まで休業

十二月三十一日まで業務を
行ないません。

一月一日～一月三日まで休業。

なお二十六日の日曜日も休業。

第17回人権週間

12月4日から10日まで
相談は10日午前10時から3時まで
アミダ寺
気軽るに利用してください

日曜在宅医

【第二日曜】 十二日
岩崎 医院
電四二三一

【第三日曜】 十九日
石川 医院
電四三二一

【第四日曜】 二十六日
神谷 医院
電三四七七

納税功労者と 優良団体が表彰さる

納税のために組合をつくり、納税の功労者として表彰されました。

優良団体
藤枝市納税貯蓄組合
藤枝市納税貯蓄組合
藤枝市納税貯蓄組合

遭難漁船家族に対する 暖かい義援金

去る十月七日マリアナ近海に遭難した、焼津港所属第三千代丸・第八回生丸に対する義援金が市内外長さんたちの呼びかけにより、市民のみなさんの暖かい同情で次のとおり多額の金額に達しました。

この義援金は十一月十一日区長会を代表して鈴木広志氏が遭難対策本部に届けてまいりました。

市民のみなさんに心からお礼申しあげます。

区長会扱い分 (敬称略す)
市民一同 九五、七一一円

長野県松川村 井上直昭 四、五〇〇円
静岡市 東海自動車工業 静岡市 東海自動車工業

お母さん 教室の開催

健全な母子の衛生と妊婦の栄養を目的とした「おあさん教室」を、次により開催いたします。

この「おあさん教室」は市民課で行なっている妊婦講座(第三回)と兼ねており、おあさん教室の開催に協力して下さる。

日時: 十二月十五日午後一時から

場所: 新屋公会堂

内容:
一、講演: 藤枝市産科婦人科 医師 大石益光先生
二、映画: 少児院啓蒙
三、経費: 無料
四、持ち物: 母子手帳
五、主催及び共催: 静岡新聞社 事業部、焼津市役所